

希望胸に新たな一歩

県内小中学校で入学式

県内の9割近い公立小学校と約半数の中学校で10日、入学式が開かれ、新1

年生たちが希望を胸に新たなスタートを切った。

本年度開校した那覇市立天久小学校（廣幸和校長）では、新1年生133人が

入学した。式では保護者や教職員らが見守る中、新入生がクラスメートと仲良く手をつないで入場した。

廣校長は「友達をたくさんつくって、先生とも仲良くなつて楽しい学校生活を送りましょう」と呼び掛けた。児童を代表して6年の鈴木太智君は「分からないことがあれば、僕たちお兄さん、お姉さんに何でも聞いて」と温かいメッセージを伝えた。



入学式で元気に歌う新入生たち。10日、那覇市立天久小学校

新入生全員で「お兄さん、お姉さん、よろしくお願ひします」とあいさつし「ドキドキドン！一年生」を元気いっぱい歌った。



(2012年4月11日 28面)

☆新学期にむけて、どんな目標をたてたかな？ みんなの目標を教えてね。

年 組 名前